

白門四八会

中央大学学生会白門48会会報31号
(題字:故 中央大学総長 高木友之助先生)

31

発行日:令和2年7月15日
発行人:榎本真一
発行所:中央大学学生会白門48会
東京都千代田区一ツ橋2-6-3
一ツ橋ビル4階 中央大学学生会事務局
TEL:03-6261-1615
印刷所:株ディスカバリ

新型コロナウイルス感染防止に 配慮し、幹事会で書面決議

白門48会は新型コロナウイルス感染拡大に際し、会長・副会長、幹事長・副幹事長の二役で構成する二役会の持ち回り会議を行い、2020年度定期総会を中止することに決定しました。総会で議決すべき議案は幹事会にて書面決議し、賛成・承認を得たうえで、2020年度事業を執行いたします。会員の皆様には、本会報にて議案提示を致しますので、ご承認ください。

定期総会中止!!

会員の皆様におかれましては、新型コロナウイルスの感染拡大という非常事態に対し、さぞかしご心痛、ご苦労されておられることと心からお見舞い申し上げます。外出の自粛などで感染防止に努めるしかないことがもどかしく思えますが、世界中の人と心を一つにしてこの異常事態を一日も早く収束するよう力を尽したいと思いません。

4月・5月の緊急事態宣言を受けて自粛の成果が出たのか、わが国においても首都圏や一部地域を除いて新規感染者数が減少してまいりました。今一步のところまで来ておりますが、社会全体の回復には時間を要することになりそうです。国や地方自治体では、感染拡大を防ぐため社会全般において密閉・密集・密接の「三密」を避ける新しい生活様式を推奨しています。48会執行部においても、会から感染者を出してはならないと強く諫め、しばらくは人が多く集まる

会合や行事を中止し、感染防止に万全を期すことといたしました。

なかでも最大の懸案は第22回定期総会の開催の是非をめぐる問題でした。準備を始めなければならぬ4月・5月の状況は非常に厳しく、例年どおり6月の第二土曜日に総会を開くべきなのか、持ち回り二役会(会長・副会長・幹事長・副幹事長)で意見聴取しました。その結果、殆どの役員が定期総会を中止することに賛同いたしました。

そこで、2020年度の活動方針や予算計画を会員の皆様に、いかに周知・承認いただけるかと、専門家の意見も交え検討をいたしましたところ、一堂に会する代わりに二役および常任幹事において書面で決議し、定期総会とするにといたしました。

総会に上程する議案は、①2019年度事業報告、②2019年度決算報告および会計監査報告、③2020年度事業計画案、④2

020年度予算案、⑤2020年度48会役員・幹事案、の5議案です。

これらの議案は次頁以下に掲載しておりますが、執行部ではこの議案書を作成し意見書・承諾書をつけて前述の二役および常任幹事に郵便で賛否を問いました。

送付件数は21、全員の賛成を得て、上程した議案は全会一致で可決・承認されました。これにより、2020年度の子算執行も可能となり、事業を進めることができます。

会員の皆様におかれましては、このような状況をご賢察いただき、ご承認いただきますよう、お願い申し上げます。

皆様がこの状況下で安寧にお過ごしただけまますよう、心よりお祈り申し上げます。

(白門48会会長 榎本真一)



感染拡大前に開催した新年会での集合写真

2019年度 事業報告

年月	名 称	概 要 (参加者数)
2019/4~5	東都大学野球春季リーグ戦応援	神宮球場
2019/4/12	第139回幹事会・懇親会 総会案内発送作業等	駿河台記念館 (10名)
2019/5/7,8	48会元幹事長石坂氏通夜、告別式参列	八王子市 (10名)
2019/5/8	総会案内、会報発送作業	日本橋 (7名)
2019/5/13	第140回幹事会・懇親会	駿河台記念館 (12名)
2019/6/8	第21回総会・懇親会	新宿小田急ホテルセンチュリーサザンタワー21階 (48名)
2019/6/	全日本駅伝予選会応援	
2019/7/25	第141回幹事会・暑気払い	新宿・銀座ライオン新宿センタービル店 (22名)
2019/9/8~10	20周年記念旅行「熊野古道ツアー」	三重県、和歌山県熊野古道周辺 (19名)
2019/9/13	第142回幹事会・懇親会	駿河台記念館 (14名)
2019/9/15	MGC (東京オリンピックマラソン)選考会応援	神保町 (10名)
2019/9/	東都大学野球秋季リーグ戦応援	神宮球場
2019/9/29	ホームカミングデー参加 (20名) 懇親会 (15名)	後楽園キャンパス、東京ドームホテル、駿河台記念館
2019/10/26	箱根駅伝予選会応援	立川昭和記念公園 (18名)
2019/11/5,6	ゴルフ同好会主催コンペ	高崎サンコー72カントリークラブ (10名)
2019/11/12	第143回幹事会・懇親会、会報発送作業	駿河台記念館 (14名)
2019/11/18	大学野球日本一を決める神宮大会	神宮球場 (10名)
2019/12/1	白門レガッタ出場&応援	戸田ポート場 (8名)
2019/12/25	ふぐとカニを食する忘年会	横浜桜木町 (11名)
2020/1/2~3	箱根駅伝応援・懇親会	大手町・箱根大平台・小田原 (25名)
2020/1/29	新年会	ホテルグランドヒル市ヶ谷 (35名)
2020/2/9	年次支部協議会主催商学部ゼミ学生プレゼン大会	後楽園キャンパス (6名)
2020/2/12	第144回幹事会・懇親会	神保町一ツ橋ビル (10名)
毎月2回	ボート同好会定期練習	戸田ポート場
年次支部協議会	年3回参加	駿河台記念館 (4名)
他支部総会参加	46会、47会、49会	
全国支部長会議		駿河台記念館 (1名)
学員総会・協議員総会		駿河台記念館 (5名)

令和2年古希を祝う新年会開催報告



林常任理事

講談師
一龍齋貞奈さん

酒井総長

1月29日(水)18時より、ホテルグランドヒル市ヶ谷東館翡翠の間において同期生会員35名が古希を祝う新年会を盛大に開催した。受付会計担当は水野副会長、司会進行担当は佐藤愛子幹事長、ゲストに迎えた後輩講談師・一龍齋貞奈さん(2009年商学部卒)の登壇で、男性一色近い祝宴会場は一気に華やかな雰囲気になりました。高座では古希にまつわる断りもあり、70年の人生に想いを巡らせながらの快演となった。

1月29日(水)18時より、ホテルグランドヒル市ヶ谷東館翡翠の間において同期生会員35名が古希を祝う新年会を盛大に開催した。受付会計担当は水野副会長、司会進行担当は佐藤愛子幹事長、ゲストに迎えた後輩講談師・一龍齋貞奈さん(2009年商学部卒)の登壇で、男性一色近い祝宴会場は一気に華やかな雰囲気になりました。高座では古希にまつわる断りもあり、70年の人生に想いを巡らせながらの快演となった。

榎本会長から新年挨拶、昨年の様々な活動報告、2020年の抱負が語られた。酒井総長から

の活躍報告(長谷川副幹事長)、銅メダル獲得披露)、全米さくららの女王招致進捗状況(左居副会長)、北海道分会設立&函館大沼周辺への古希記念旅行(川瀬幹事)、昨年の熊野古道旅行感想(中村敏子会員)などそれぞれの発表があった。久々参加の國領監事からの響き渡るエール、菊田幹事リードによる応援歌、山口前会長の景気よい三本締めでお開きとなった。

全員での集合写真撮影後は二次会で24名の参加者が大いに盛り上がったとか。まだ寒さが厳しい日だったが会場は熱気が溢れ、まだまだ元気な70歳の仲間たちであった。

(白門48会幹事長 佐藤愛子)

2019年度 決算報告、監査報告

収入の部			支出の部		
科 目		金 額	科 目		金 額
会費		425,000	事業費		1,290,710
141名 @3,000円	423,000		会報作成費(29号30号)	356,080	
入会金	2,000		ホームページ維持管理費	6,480	
			総会パーティ費(懇親・二次会)	525,140	
臨時会費		762,500	総会経費(賞品代他)	45,810	
総会懇親会参加費(41名分)	328,000		新年会パーティ費(懇親・二次会)	307,200	
総会二次会参加費(35名分)	122,500		新年会ゲスト謝礼	10,000	
新年会参加費(34名分)	240,000		記念旅行熊野神社祈祷料	40,000	
新年会二次会参加費(24名分)	72,000				
			渉外費		45,000
寄付金・祝金		110,000	年次支部協議会	15,000	
祝金	100,000		他支部総会等祝金	30,000	
寄付金	10,000				
			慶弔費		2,462
広告料		45,000	電報代	2,462	
名刺広告	45,000				
			広告宣伝費		10,000
学員支部補助金		100,000	ホームシングデー広告宣伝料	10,000	
支部活動補助金	100,000				
			雑費		112,456
雑収入		11,000	文具・消耗品代	7,061	
学員会費納入支部協力費	6,000		通信運搬費	78,836	
暑気払い余剰金	5,000		振込手数料	4,246	
			徴収料金	22,313	
預貯金利息	1	1			
当年度収入 計		1,453,501	当年度支出 計		1,460,628
前年度繰越金		1,175,358	次年度繰越金		1,168,231
合 計		2,628,859	合 計		2,628,859

繰越金明細	
日本郵便	1,064,222
三井住友	104,009
現 金	0
合 計	1,168,231



白門48会会長

2020年6月15日

榎本 真一



会計部会副幹事長

水野 勝敏



会計監査

2020年6月5日

東海林 正



会計監査

國領 義男



【第3号議案】

2020年度事業計画

定例行事・活動予定イベント名	開催予定有無	開催予定日	場 所
第22回総会・懇親会6月	中止	7月	小田急センチュリーサザンタワー
定例幹事会	中止	4月13日、5月12日	神保町一ツ橋ビル
定例幹事会	未定	7月、9月、11月、3月	神保町一ツ橋ビル
総会案内&会報発行作業	○	7月	
全日本大学駅伝予選会応援	中止	7月	
東都大学野球観戦、応援	未定	秋(春中止)	神宮球場
暑気払い(幹事会兼ねる)	中止	7月又は8月	未定
ホームカミングデー参加	中止	10月7日	多摩キャンパス
箱根駅伝予選会応援	未定	10月	立川昭和記念公園
全日本駅伝応援		11月	伊勢
ゴルフコンペ		11月	未定
白門レガッタ出場・応援		12月	戸田ボート場
ボート同好会定期練習(月2回程度)			
ふぐとカニを食する忘年会		12月末	横浜桜木町
箱根駅伝本戦応援・懇親会		1月2~3日	箱根大平台5区、6区他、小田原
ラグビー部支援交流会		2月末	新宿
花見会		3月末	未定
ぶらり散策(年2~3回)		未定	未定
温泉、旅行		未定	未定

新企画予定			
古希記念旅行(函館、大沼方面)	延期	9月→来年度へ	北海道
北海道支部創設	延期	9月→来年度へ	
同期生による講演会	未定	未定	
古典芸能鑑賞、音楽鑑賞(中大学生・OB支援)	未定	未定	
大学・学会活動参加(上記以外)			
年次支部協議会	未定		
学会総会&協議員総会			
他支部交流			

第3号議案 2020年度 事業計画について

2020年度は、特例として新型コロナウイルス感染症拡大の影響により状況を判断しながら、通常の活動より縮小して行います(延期、中止等変更あり)。

1. 定時幹事会及び懇親会の開催^(注1)(オンラインWEB会議開催有)
2. 会報31号の発行(2020年7月予定)
3. 支部行事並びに各種同好会活動
4. 第29回ホームカミングデーへの組織参加(10月7日中止決定)
5. ホームページ更新(随時)
6. 新規会員の勧誘
7. 中央大学学会他支部との交流
8. 学生スポーツ、文化活動支援(大学駅伝応援他)

(注1) 4月、5月の幹事会懇親会、6月総会懇親会は中止となりました。7月以降、原則隔月12日(土日祝日になった場合は、原則前後の金、月曜日に変更)18時~定例幹事会を神保町の学会会本部事務局内にある会議室で開催し、幹事会終了後、会場付近で懇親会を開催します。幹事以外の方の参加も大歓迎です。2020年度は、9月、11月、3月の幹事会は原則12日、8月暑気払い、

12月忘年会、1月新年会は日程未定です。(変更、中止あり)

- 今後の2020年度の各種イベント等の予定事業計画は上表のとおりです。

第4号議案 2020年度 予算について

2020年度予算は次頁のとおりです。今年度は大幅な事業縮小が見込まれるので通常より大幅に減額して計上してあります。

- (注) ①新型コロナウイルス感染症拡大の影響による、支援協力金(募金)を計上しました。
②支出の部、年次支部協議会年会費以外の補助金(昨年度未払い分)を今年度に計上しました。
大学・学会会が行う経済困窮学生への奨学金支援募金に、48会として協力したいと考えております。

第5号議案 2020年度 48会役員・幹事について

2020年度は役員選出協議が困難なので、事業等の実務を速やかに遂行するため現体制を継続します。

ただし新任幹事に大橋恒夫氏(経卒)を追加推薦しました。

【第4号議案】

2020年度予算

収入の部			支出の部		
科 目		金 額	科 目		金 額
会費		300,000	事業費		475,000
100名 @3,000円	300,000		会報号作成費(31号)	200,000	
臨時会費		235,000	ホームページ維持管理費	40,000	
新年会参加費(25名分)	175,000		新年会(懇親・二次会)	235,000	
新年会二次会参加費(20名分)	60,000		渉外費		145,000
広告料		15,000	年次支部協議会	35,000	
会報31号掲載分(名刺広告)	15,000		他支部総会等祝金	10,000	
学員支部補助金		100,000	募金(経済困窮学生への支援)	100,000	
支部活動補助金(2020年度)	100,000		慶弔費		5,000
預貯金利息	1	1	電報代(祝電・弔電)	5,000	
			広告宣伝費	0	0
			雑費		105,000
			文具・消耗品代	20,000	
			通信運搬費	60,000	
			振込手数料	5,000	
			徴収料金	20,000	
当年度収入計		650,001	当年度支出計		730,000
前年度繰越金		1,168,231	次年度繰越金		1,088,232
合 計		1,818,232	合 計		1,818,232

【第5号議案】

2020年度48会役員・幹事

会 長	榎本 真一(文学部)	幹 事	(法学部) 13名
副 会 長	左居 康雄(法学部)		安藤正敏、植野(河原)妙実子、遠藤利明、太田哲次、大森悦朗、金子健治、工藤容、菅原進、瀬川徹、利根川永司、成田清治、林勘市、宮原恒則(九州)
	佐藤 豊(経済学部)		(経済学部) 9名
	水野 勝敏(商学部)(会計部会兼務)		石川武信(関西)、内尾裕康(九州)、柏山徹郎(東北)、狩俣健(関西)、川口政憲、小林政志、新倉利明、福島久男、大橋恒夫(新)
	島崎 修(理工学部)		(商学部) 14名
	川名まゆみ(文学部)		赤羽進一郎、石川哲矢、石坂隆(長岡)、石村博義、大友(松田)有介(東北)、川島直人、久保原昇(長岡)、酒井正三郎、島田正文、白井唯博、高木英一(四国)、平墳裕子、湯川修、横田利久(関西)
幹 事 長	佐藤 愛子(文学部)		(理工学部) 7名
副幹事長	三森 孝悦(理工学部)(事業部会)		小野塚喜代一、川瀬俊吉、鈴木実、福岡悟、堀井勉、細谷教雄、塩野昇
	長谷川孝雄(理工学部)(事務局)		(文学部) 10名
	江川 修司(商学部)(会計部会)		飯塚恭子、石田雅美、木村廉平(新潟)、小林秀男、弘中(下島)真知子、三橋隆、宮本孝(九州)、矢島昇、吉澤(根本)史子、若狭秀巳
	小林 裕(文学部)(広報部会)		
	坂本 賢一(経済学部)(HP)		
常任幹事	山口 隆司(理工学部)、小田 真一(商学部)、		
	菊田 和行(法学部)、佐山 洋一(経済学部)、		
	宮崎 謙一(法学部)、藤野美知子(文学部)、		
	山下 三雄(理工学部)、井沢 和夫(商学部)		
地方支部	黒羽 一記(文学部)関西支部長		
	三澤 壯義(商学部)東北支部長		
	橋本 博(経済学部)九州支部長		
会計監査	東海林 正(法学部)		
	國領 義男(経済学部)		

活動報告

東都リーグ優勝

左居 康雄(法卒)

15年ぶりの優勝が懸かった立

正大学との第2戦は、7回を終えて5対1の劣勢、試合の流れも立正大に傾き、然も雨まで降り出し応援に駆け付けたOBの一部は『最早これまでか』と席を立ち始め、私も同様に動こうとしたが、ふと『勝負は下駄を履くまでは分からない！ 諦めるな』の思いがよぎり思いとどまった。

8回表は0点に抑え、その裏9番坂巻出塁、1番凡退、2番五十幡ヒットで1死1・2塁とし3番内山タイムリー2塁打で1点。4番牧四球で1死満塁。5番内潟四球で押し出し1点。6番小野寺ヒットで1点。8番



雨天の下劇的な逆転優勝を決める

大工原四球で押し出し1点。打者一巡し、9番坂巻の時に暴投とエラーで2点が入り、この回6点で7対5と逆転。

9回表は1点に抑えスコアは7対6で勝利。正に神懸かり的な逆転劇であった。

奇しくも当日は熊野三山に詣でた仲間達との直会と重なり参加された酒井総長に快挙を報告。一同で優勝の美酒に浸ったきつと熊野の神様の御利益の賜物に違いない。

その後大学日本一を決める神宮大会が開催され、11月18日に東海大学と戦い敗退。日本一は逃したが、会員たちは懸命な応援を繰り広げた。

白門レガッタで決戦

長谷川孝雄(理工卒)

今回も白門レガッタに48回から2チームが参加しました。朝から快晴、絶好のボート日和です。チームAは酒井総長、榎本、山口、山下、チームBは瀬川、菊田、高子、長谷川の各4名。佐藤幹事長も朝から応援に駆けつけてくれました。

実は直前にチョットしたハプニング。メンバーの一人がギックリ腰で参加がおぼつかないとの事。事務局に代役を立ててもらい、無事に両チームとも出場出来ました。



予選首位通過で喜色満面のチームAの面々

順位決定方法はカテゴリーごとの予選と決勝。我々は一般男子のカテゴリー(老人男子ではありませんんゾ!)で、予選は16チームが4組に分かれてのレースです。決勝に進めるのは各組の1位と、2位の中での最高タイムチームになります。

結果、チームAが1位、チームBは2位ながら持ちタイムで、両チームとも決勝に進むことが出来ました。48会から出場した2チームがベスト5、快挙です。という事で決勝スタート。予選では別々だったのでチームA、Bの決着はついていませんでした。結局チームBの勝ち。しかもチームBは3着入賞のオマケ付き。白門レガッタに出続ける事6回目初めての銅メダル。レース後の懇親会、反省会の美酒の美味しかったこと。

第96回箱根駅伝

新倉 利明(経卒)

令和2年1月2日、3日、恒例の箱根駅伝応援が大平台へアピンカーブで行われた。

予選会を辛うじて首の皮一枚で突破の第10位通過の母校、シード権獲得に一縷の期待を懸けつつも予選会の結果もあり高揚感が今一つ湧かないまま出立。また台風19号の影響で長期不通の箱根登山鉄道、代替バスの運行状況に不安を募らせたが、ほぼ定刻に定点の応援場所に立つことができた。



大平台に立てた喜びあふれる応援団

第5区山登りは3年生の畝拓夢君、シード圏外で4区から襷を受け継ぎ、大平台では拓夢コールを背になかなか軽快な走り急坂を登って行った。

彼の区間順位は9位、往路成績は13位であった。ひと昔前な

らシード権外の成績で荒れた新年昼食会になるところだが、予選会常連のここ数年、無事襷を繋ぎ往路を終えたことでまずは穏やかな会に。

復路は自宅で孫とテレビ応援。巻き返しを期待していたが、なかなか思うような展開にならない。最初で最後の箱根駅伝を、唯一人の4年生として走った二井康介君が、区間総合順位12位でゴール。

10区二井選手



5区畝選手



今年もまたシード権には届かなかったが、二井君は区間6位の見事な走り。彼のゴール後の懸命に走り切ったというような晴れ晴れとした顔が印象的だった。

今年には長距離ブロックへ、仙台育英の吉居大和君、世羅の中野翔太君ら有望な新入生が加わる。最多優勝、最多出場を誇る中央大学、ここ数年の低迷からの捲土重来の布陣を整えつつある。期待したい。

ゼミ学生のプレゼン

山下 三雄(理工卒)

令和元年11月5日、理工学部6号館において開催された標記の研究発表会に白門48会のメンバー6名が参加しました。最近の学生さんは私たちの頃に比べ

てよく勉強しているなあと感じました。私どもの学生時代はストヤロックアウトもあり騒然な時代で、静かな環境でなかったことを言い訳に、あまり勉強しなかったと今になって深く反省している次第です。当日テーマは食品ロス・農泊利用のインバウンド・地元野菜

俳句コーナー

三橋 隆たかし 選

流水の鳴く空はるか オホーツク 坂本 賢一(経卒)

〔評〕北海道の北方の海オホーツク海の波に揺れながら、たくさんの流水が音を立てている。あちこちでぶつかり合い、すれ合い、重なり合って聞こえる音は、まさに「流水が鳴いている」のである。その真つ白な流水原の鳴き声が真つ青な大空へはるか遠く高く響き渡っている。「流水の白さ」と「空の青さ」の鮮烈な対象が「流水の鳴き声」と共にオホーツク海の景色を美しく際立たせている佳句である。

春誘う 難波の空に ふれ太鼓 坂本 賢一(経卒)
蠟梅の つやある花弁 輝きて 坂本 賢一(経卒)
風光る 千曲の水而 銀の糸 上原 秋雄(文卒)

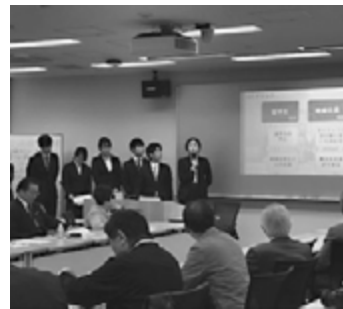
〔評〕「風光る」といえば「自然が明るく美しく見え始める」早春の季節。その早春の陽光が千曲川にさんさんと降りそそぎ、水面がキラキラ輝いている。その瞬間、瞬間の連続する美しい煌めきが「銀の糸」という凝縮した言葉で表現されている。文豪島崎藤村が愛した千曲川を見に出かけたくなる秀逸な句である。

瑣事ならむ へこたれるなと立夏来る 榎本 真一(文卒)
〔評〕俳句マニアだけでなく、四八会全会員を励ますような応援句。会長からのメッセージ。

初夏たより 我を励ます 校友の句や
厄あれど 四八会や 末永く

三橋 隆(文卒)
三橋 隆(文卒)

※俳句同好会を結成しました。今回の会長のように、皆さんもお気軽に「投句ください」。



勉強の成果をプレゼンする学生たち

による健康水準の向上の3つでした。いずれも地方においてのフィールドワークを基本にしたもので、なかなかの労作でした。私どもルートルからの結構きつい質問もありましたが、学生とともにとても有意義な時間を過ごしました。

その後6号館の最上階で懇親会があり、素晴らしい展望に見とれながら現役学生の皆様と親交を深めることができました。今後も長く続くよう期待しています。

会員だより

すばらしい鉄人との出会い

熊本から 内尾 裕康(経済学部卒)

ゴルフ練習場でアプローチの練習をしていた時、「どこを狙って打っているんですか?」と声をかけられた。ゴルフの鉄人(後の師匠)との出会いである。サラリーマン時代ゴルフに熱中し、雑誌・ビデオを参考に時間を惜しまず練習に励んだ。レッスンプロに指導を受けたことも

あり、それなりの知識を持っているとの自負があった。しかし、鉄人のゴルフ理論を聞いたときに私が築いてきたゴルフ城が砂城のごとく崩れ去っていったものである。出会いを機に鉄人に師事し4年になる。自分で言うのもなんだがスイング改造がうまくいっていると思う。また、最近ゴルフ仲間から良いスイングをしていると高い評価を得、師匠からも合格点をもらった。まさに至福の喜びである。

これも、すばらしい鉄人との出会いのなせる業ではないかと感謝するばかりだ。今後は師匠の指導のもと弛みのない気持ちで、弛みのないスイング練習をし、エイジシュート達成を目標に頑張っていこうと思う。

最後に私の座右の書をご紹介します。ペン・ホーガン著『モダンゴルフ』である。

川口から 48会にたどり着く道

大橋 恒夫(経卒)

川口生まれで川口育ち、現在も川口に居住(48会に川口出身が3名在籍)しています。私は中大卒業と同時に今の会社に入社しましたが、34歳の夏の終わり頃会社に辞表を出し、ぶらぶら歩いてふと神宮球場に行き東都大学リーグの野球観

戦をしました。それで校歌、応援歌を覚えました(惜別の歌は知っておりましたが)。それから薄らと母校愛があったかと思えます。

それから26年ぶりに東京に戻り、神宮球場に応援に行きビツクリしたのはチャアの応援です。涙が出るくらい感動でした。昔は男子が多い応援だったので、また少し母校愛が膨らみました。最初は各地の白門会(札幌、川口)に入り、それなりに活動をしていましたが、東京に戻って3、4年してから、取引先の社長をさせていただきました半澤さん(現46会支部長)と親しくして

いただきました。当時半澤さんは白門46会の幹事をされていたので、年次支部の存在や48会の幹事である佐藤愛子さんを教えてくださり、半澤さんから連絡していただき入会、無事今日に至った訳です。

その後は自身の体調等もあり積極的には48会活動に参加出来ませんでしたが、これからは活動の幅を大きくしながら、何かあればお手伝いもしますので、宜しくお願い致します。

札幌勤務も長かったので北海道の観光地、グルメなどのお問い合わせがあれば何なりと言ってください。なお、今の会社に辞表は出しましたが現在も勤務しています。(笑い)

支部協議員の改選

当期の中央大学学員会支部協議員任期が6月30日で満了となるため、次期支部協議員候補を学員会に推薦しました。48会支部の人員枠は8名(一号協議員4名と三号協議員4名)、任期は3年です。

金子健治氏(法卒・留任)、
菊田和行氏(法卒・留任)、
宮崎謙一氏(法卒・新任)、
左居康雄氏(法卒・新任)、
佐山洋一氏(経卒・留任)、
山口隆司氏(理工卒・新任)、
島崎修氏(理工卒・留任)、
川名まゆみ氏(文卒・新任)の
8名に加え、学員会役員の佐藤
愛子氏(文卒)、小田真一氏(商
卒)と支部長の榎本真一氏(文
卒)が新協議員として承認され
ました。

上部団体の総会
相次いで中止

当会が属している上部団体の中央大学学員会の定時総会をはじめ、全国支部長会議、定時協議員会、さらには大学が主催する商議員会、また年次支部同士が集まって協議する年次支部協議会の全体会議も、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、すべて中止となりました。

オンライン執行部
WEB会議実施

通常の幹事会が開催できない状況なので、執行部ではオンラインによる会議を実施しました。



パソコン画面に並ぶ幹事会のメンバー

《会費納入のお願い》

白門48会は本年創立22周年を迎え、年間を通して全会員を対象にした各種同好会や定例懇親会などを活動の柱に、活発に事業を展開しております。

本年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、さまざまな事業計画が実施できない状況に見舞われておりますが、会報の発行やホームページの作成、各種連絡業務など、会の維持発展のために必要な事業は多く、その運営は皆様の会費で賄われます。

会の円滑な運営のために、なにとぞ会費納入にご協力くださいますようお願い申し上げます。

会費の納入方法は、逐年ごとの納付となっておりますので、単年度の納入が可能です。昨年納入を逃した方でも、本年の会費納入に支障を生ずるものではありません。思い立った時に納入していただいで結構です。

厳しい経済状況の折、まことに恐縮ではございますが、ご賢察のうえ格段のご配慮をいただきたく、よろしく願い申し上げます。

感染拡大が収束するまでは、こうした会合を今後も実施していくことにいたします。

新型コロナウイルスの
影響による困窮学生
支援募金に協力

大学と学員会より標記の募金に対し、協力依頼がありました。緊急を要することなので執行部で協議し、48会として10万円の募金を決定しました。総会で審議することはできませんが、幹事会での議案審議において今年度予算に組み入れることを承認しました。
個人での寄付もできますので、ご協力をお願いします。

叙勲のお祝い

令和元年秋の叙勲が11月3日発表され、当会の瀬川徹幹事が永年の功績を認められ旭日小綬章を受章されました。称賛・お祝い申し上げますと同時に、会の名誉も高めて戴いたことへ謝意を表します。

■ 訃報

昨年12月の白門レガッタで活躍した会員の高子明夫さん(経卒)が6月11日急逝されました。葬儀は家族葬で行いました。心よりお悔やみ申し上げます。

白門48会
連絡先

幹事長 佐藤 愛子

〒192-0351 東京都八王子市東中野228-1101

F A X: 042-679-3329

携帯電話: 090-4098-7379

Eメール: ai-mimo.310.dm@amber.plala.or.jp

白門48会会長・支部長

中央大学商議員・中央大学学員会協議員
出版・編集なみきみち社代表

榎 本 真 一

090 - 3504 - 0985

白門48会幹事長

中央大学評議員・学員会幹事
年次支部協議会副代表

佐 藤 愛 子

090 - 4098 - 7379

白門48会副会長

中央大学学員会協議員
株ディスクバリー代表取締役

島 崎 修

080 - 5009 - 2466